



土釜で炊いた玄米ご飯は、一粒一粒がふくらむ。

店主の沈久美さん（中央）、スタッフの山本早紀さん（右）、沈香里さん（左）／平成29年8月26日撮影



みしま社協だより  
2017.10.1 NO.92

社会福祉法人  
三島市社会福祉協議会

〒411-0841  
三島市南本町20-30  
電話：055-972-3221  
FAX：055-972-3466

ホームページアドレス  
<http://mishimashakyo.jp>

富士ビレッジ

# 朝ごはん食堂

地域みんなで、朝ごはん！

昔ながらのおうちの朝ごはんで子供からお年寄りまで、心も体も元気になれる場所に。そんな店主の思いが込められた「朝ごはん食堂」は、富士ビレッジ集会所で営業している地域食堂です。無農薬有機玄米や富士ビレッジ産の野菜等を使って作られた朝ごはんは、砂糖・化学調味料・油脂不使用で、塩、醤油、味噌、だしだけで旨味とコクを出しています。また、土鍋や土釜を使用し、昔ながらの調理方法を取り入れているのも特徴です。

利用するお客様からは、「このご飯を食べるようになつてから血圧が下がつたよ。」という声があがり、夏休みの期間中は、ラジオ体操を終えた子供たちが訪れ、朝食をとつた後、遊びや宿題をしていく流れが出来ていました。

昔ながらのスタイルで昔ながらの朝食、そこには家族みんなが一つのテーブルを囲み食事をとる、古き良き日本の家庭が垣間見られます。ぜひ、皆様もいつもと違った朝のひと時をすごしてみませんか？ 優しい笑顔と優しい朝ごはんが出迎えてくれます。

朝ごはん食堂 場所／富士ビレッジ27-8（自治会集会所内） 営業日／毎週月・火・金・土の朝6時30分～8時

※祝日も営業。但し、町内の行事等により休みの場合あり。  
料金／子供100円、大人300円（町外の方プラス100円）

問合せ／沈久美さん 電話080(2212)8681

## 三島市社協 食糧支援事業



「地域のあらゆる生活課題を受け止め、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」へ

人は生きていくうえでいろいろな生活課題、困難やトラブルに直面します。就学、就職、結婚、出産、育児などのさまざまな出来事は、生活の変化を伴い、ときにリスクをもたらします。また、予期せぬ病気、失業、事故や災害、犯罪被害など、個人の力では予防や解決できないことも起こります。

本会では、このような事に起因して緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となつた世帯に対し、円滑な社会生活が送れるよう、必要な相談・支援を行うとともに食糧の現物を提供する食糧支援事業を実施しています。この提供する食糧は、「フードバンクふじのくに」より取り寄せたものになります。原則、食糧の一括提供は行わず、2週間ごとの相談援助日を設け、生活状況を伺いながら提供しています。※取り寄せる際の送料については、赤い羽根共同募金助成金を財源としています。

### 「フードバンクふじのくに」とは

まだ安全に食べられるにもかかわらず処分されてしまう食糧を、企業や個人から寄贈を受け、生活困窮者等、支援を必要としている人に適切に配るフードバンク事業を地域の仕組みとして確立させ、相互扶助の社会作りを目指す事を目的とする特定非営利活動法人。（静岡市葵区）



約2週間分の食糧（段ボール1箱分）  
平成28年度の実績111件

8/1～  
8/31

## ご協力ありがとうございました

フードドライブとは、家庭等で余っている食糧を、施設や学校、職場などに集めてフードバンクに寄附する食糧寄附活動です。「フードバンクふじのくに」では、8月1日から31日までの1ヶ月間、県内約175ヶ所で平成29年度夏季フードドライブを実施しました。本会では、この運動の趣旨に賛同し、開催箇所の1つとして、三島市社会福祉会館に専用BOXを設置しました。この結果、下記画像のとおり缶詰やレトルト食品等のたくさんのご寄附を市民の皆様からいただきました。

### 子供用車椅子3台

本会では、市民の皆様に車椅子の短期貸出を行っています。平成29年2月からは、貸出用車椅子に子供用が3台加わり、小さなお子さんが怪我をした時でも安心して利用できる体制が整い、多くの皆様にご利用をいただいております。お子さんのケガ等で車椅子が必要な際には、是非、お気軽にご相談ください。



▲多くの皆様に  
ご利用をいただいております▼

### 司法書士権利擁護相談

本会では、リーガルサポート静岡支部の協力を得て、司法書士が権利擁護に関する内容について無料で相談に応じる窓口を平成29年7月より設けています。相談日は、毎月第3水曜日（祝日の場合、その翌日）の午後1時30分から4時30分、場所は、三島市社会福祉会館です。なお、完全予約制のため、予約状況を事前に本会へお問い合わせください。原則1件の相談につき30分までとなります。電話055(972)3221



たくさんのご寄附ありがとうございます

## 居場所・サロンづくりを応援します

「居場所・サロン」とは、地域の人々が交流を目的として集まる場所のことです。この交流は、つながり、絆、共感、地域愛を生み、様々な助け合い活動に発展していくよう「互助の振興」を目標としています。本会では、居住する地域を拠点に「互助の振興」のきつかけとなる「居場所・サロンづくり」を応援するため、次の取り組みを行っています。

### ●居場所・サロンに関する相談

「地域に居場所等を立ち上げたいが、どうしたらいいかわからぬ」など居場所づくりの立ち上げに関することをはじめ、企画、運営体制、継続に係る悩み等について、相談に応じています。

### ●居場所・サロンの見える化

昨年度、民生委員・児童委員地域福祉部会の協力を得て、市内の居場所・サロン等の調査を行いました。この調査結果を基に、対象者を制限しない、かつ特定の趣味に偏った内容ではない箇所を精査し、登録を呼びかけたところ、現在30ヶ所にご登録いただいている。各箇所の詳細については、本会ホームページで情報を公開しています。また、年2回、この登録箇所を対象に居場所・サロン連絡会を開催し、情報を共有しています。

### ●身近な地域の居場所づくり助成

住民が主体となって運営する身近な地域の居場所づくりを行う団体に対し、その活動費を助成しています。助成金は、主に開所日数に応じた金額となつており、年間最大4万円です。予算の範囲内での交付で、年間を通して受け付けています。※今年度、現今までに10団体に交付。また、助成金は、赤い羽根共同募金助成金を財源としています。

## 【開催報告】 学べる成年後見制度 会場一体となり 「ガツテン」

お笑い福祉士めんぼーくんと、司法書士杉橋聰先生の学べる成年後見制度を、平成29年9月9日（土）に、生涯学習センター講義室で開催しました。



訪問販売、相続、認知症の方の施設入所などの事例を、めんぼーくんと杉橋先生がおもしろおかしく会話をしながら、話題を会場に投げかけ、理解・納得ができた際には、会場一体となつて「ガツテンガツテン」ポーズを行う、参加者一体型の笑いに包まれた講演会となりました。

当日は、約60名の参加があり、終了後のアンケートでは、制度の理解について「よくわかった19名、少しわかった27名、まだわからない3名」ということで、ほとんどの方が少しでも理解されたという結果になりました。制度の利用については「利用したい11名、少し考える12名、わからない28名」で、まだまだ制度の周知が必要であると思われました。三島市で市民後見人養成講座が開催された場合に受講したいかといふ問い合わせについては「受講したい17名」ということで、関心が高いことが伺われました。

今後とも、頂いた皆さまのご意見をもとに成年後見事業に取り組んで参りたいと思つております。

## 10/23（月） 平成29年度 社会福祉大会

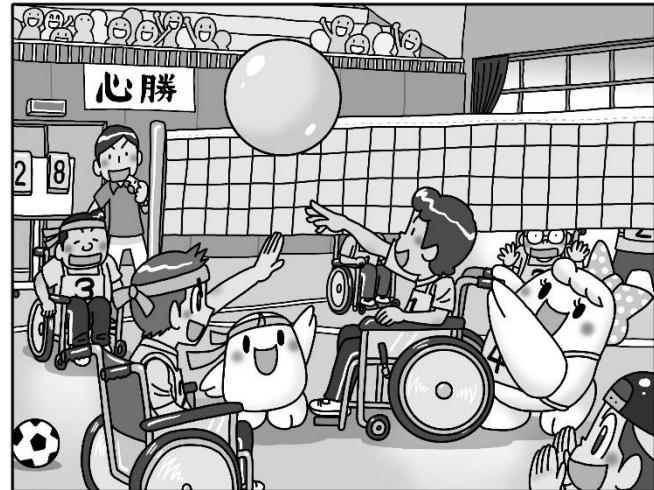
**一般寄附**・N D P 中郷／登米会／農兵人形夢工房／静岡県東部イベント商業協同組合／のんちファンクラブ  
**物品寄附**・段野節夫／原弘美／退公連  
三島支部吉田義博支部長／加藤学園  
高校三島北地区会 ※順不同・敬称略  
4月1日～8月31日受付

# Let's チャレンジ まちがいはがし

■あて先 〒411-0841

三島市南本町 20-30

三島市社会福祉協議会



応募用 キリトリ

## ボランティア・福祉団体等からのお知らせ

### 災害ボランティアコーディネーター三島

講演会「大災害に対する平素からの心構え」

～市民やコーディネーターはどんな準備をしていたらよいのか～

とき／10月7日(土) 13時30分～16時 ところ／三島市民文化会館3階 大会議室 内容／講演と講師との対談 講師／認定NPOとちぎボランティアネットワーク事務局長 矢野正広氏 定員／60名 持ち物／筆記用具 申込み／担当の近藤さん ([konchan4191@yahoo.co.jp](mailto:konchan4191@yahoo.co.jp)) メール、または三島市社会福祉協議会へ電話 055-972-3221

### 要約筆記サークル「OHPみしま」

仲間と一緒に楽しく学べる

「聞こえにくい方のための手話教室」

とき／10月12日・26日、11月9日（全3回、木曜日、各13時30分～15時） ところ／三島市社会福祉会館 講師／佐藤恵子 氏 静岡県中途失聴・難聴者協会会員（難聴者対象の手話指導者養成講座修了）

定員／手話初心者20名 参加費／無料

申込み／担当の芹澤さんへ 電話・FAX 055-977-1861

その他／説明は、スクリーンに文字で映し出します。

### 社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

#### 「静岡の地域づくり活動賞」

地域が直面する様々な課題に対して、住民が主体となって、住み慣れた地域でいつまでも住み続ける地域づくりの活動を表彰します。自薦他薦は問いません！

最優秀賞／賞状と副賞 30万円 優秀賞／賞状と副賞

10万円 奨励賞／賞状と副賞 5万円

応募締切り／10月31日(火)消印有効

対象団体／県内で地域づくりに取り組む団体

申請方法／所定の「応募用紙」に必要事項を記入、郵送または直接持参の方法で静岡県社会福祉協議会へ

★実施要領等は、静岡県社会福祉協議会 HP でダウンロードできます。(<http://www.shizuoka-wel.jp/>)

その他／選考にあたり、第1次審査を通過された団体は、第2次選考にあたりプレゼンテーションをお願いします。

問合せ・応募先／〒420-8670 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県社会福祉協議会 地域福祉課(木村・小路)

電話 054-254-5224 FAX 054-251-7508

このコーナーに掲載をご希望の方は、三島市社協までご連絡ください。電話 055-972-3221